



photo: 小熊美

林 英哲 (太鼓奏者、作曲・演出家/英哲風雲の会主宰・芸術監督)

佐渡・鬼太鼓座、鼓童で11年間、トップ・プレイヤーとして多くの世界ツアーに出演、作曲や編曲、演出も手がける。1982年ソロ活動を開始。84年、オーケストラ曲「交響的変容第3部」(作曲:水野修孝)で初の和太鼓ソリストとしてカーネギーホールにデビューし、国際的に高い評価を得た。その後、日本はもとより全世界で、多数の交響楽団やジャンルの異なるアーティストとの共演を重ねる。2000年にはドイツのワルトビューネで和太鼓協奏曲「飛天遊」(作曲:松下功)をベルリン・フィル(指揮:ケント・ナガノ)と共演、2万人を超える聴衆を圧倒させた。かつて日本の伝統にはなかった大太鼓ソロ奏法の創造、多種多様な太鼓群を用いた独自奏法の創作など、前例のない太鼓ソリストという分野を開拓。世界に向けて日本から発信する“太鼓音楽”としてのオリジナルな表現を築き、国内外で活躍中。

日本の太鼓音楽、文化紹介のための海外公演も多く、近年では2014年文化庁任命の文化交流使として、トリニダード・トバゴ、キューバ、北米公演を実施。2016年よりヨーロッパ最大級のクラシック音楽祭「LFJ・ナント」には4年連続で出演し好評を得た。18年には「日加修好90周年カナダツアー」で4都市6公演の実施、同年秋にはフランス・パリで開催された日仏友好160周年記念・日本博「ジャポニスム2018」の公式プログラムとして林英哲公演を成功させた。また、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会主催「NIPPON フェスティバル」用公式「コンセプト映像」(公式エンブレム作者、野老朝雄氏制作)に太鼓のみで作詞・演奏。さらに、2020年のNHK大河ドラマ『麒麟がくる』のテーマ曲や劇中音楽に太鼓ソリストとして参加。近年は実力派の若手やベテランのソリストからの共演を臨まれて、現代音楽の作曲家によるDUO曲が次々誕生、世界初演の舞台が実現している。過去に三重大学、洗足学園音楽大学、東京藝術大学の客員教授や筑波大学大学院の非常勤講師を務める。2021年は演奏活動50周年、2022年はソリストとして40周年を迎える。

オフィシャルホームページ
<http://www.eitetsu.net/>



【主な受賞、経歴履歴】

- 1997 第47回芸術選奨文部大臣賞
- 2001 洗足学園音楽大学客員教授(～15.3)
- 2005 ソロプチミスト日本財団・千嘉代子賞
- 2009 筑波大学大学院非常勤講師(～19.3)
- 2013 庄原市市民栄誉賞(広島県庄原市)
- 2014 文化庁「2014年度文化交流使」任命
- 2015 東京藝術大学演奏芸術センター客員教授(～19.3)
- 2017 第38回松尾芸能賞・大賞

【著作】

- 増補新装版『あしたの太鼓打ちへ』(羽鳥書店)
- 『太鼓日月～独走の軌跡』(講談社)
- 「世界がステージ! 国境を越えて仕事をすること」(岩波ジュニア新書)

【近年の初演作品】

- 2016.5/27 初演「死と乙女」(作曲:新垣隆) 林英哲(大太鼓&太鼓ツト) DUO with 新垣隆(Pf.)
- 2019.12/20 初演「bueno ueno」(作曲:藤倉大) 林英哲(大太鼓) DUO with 上野耕平(Ss.)
- 2020.11/20 初演「鎮魂タマリタシメ〜ハーブと太鼓のために〜」(作曲:権代敦彦) 林英哲(大太鼓) DUO with 篠崎史子(Hp.)
- 2021.1/23 初演「巫(かんなぎ)〜チェロと和太鼓のための」(作曲:和田薫) 林英哲(大太鼓) DUO with 新倉暉(Vc.)

キングレコード「残酷な天使のテーゼ MATSURI SPIRIT (2019Ver.)」(Vo.高橋洋子) レコーディングに参加(太鼓だけの楽曲作品に仕上げる)



photo: i-syu.

【英哲風雲の会】 上田秀一郎、はせみきた、田代誠、辻祐

日本各地で活躍する若手太鼓奏者の中から、林英哲の音楽に共鳴する実力者が揃う太鼓ユニット。1995年、林英哲作曲の大太鼓合奏曲『七星』の演奏のために結成。その後、林英哲コンサートのアンサンブルメンバーとして活動する他、独自の演奏活動も行う、いずれも次世代を担う俊英たちである。2007年は林英哲ソロ活動25周年記念公演でオーケストラとの初共演を果たし、その後もドイツをはじめ海外でも林英哲と共にオーケストラと共演している。2012年、国立劇場主催『日本の太鼓』公演で、林英哲監修の下、『光の群像』と題しメンバー創作中心でトリを務めるなど、「英哲風雲の会」単独で国内外で活動の場を広げ、その圧倒的な迫力とライブパフォーマンスは大反響を呼んでいる。今回のコンサートではメンバーの中から、上田秀一郎、はせみきた、田代誠、辻祐が出演する。

ご来場のお客様へのお知らせとお願い (新型コロナウイルス感染防止対策)

- 施設内ではマスクを常時着用してください。また、咳エチケットのご協力をお願いします。
- 入場時に検温を行います。37.5度以上の方の入場はお断りさせていただきます。
- 入場、退場の際は設置している消毒液を使用し、手指消毒にご協力ください。また、対面での会話を控え、社会的距離を確保していただけますようご協力をお願いいたします。
- 客席内での私語・会話はお控えください。また、ロビーでの会話も出来る限りお控えください。
- ホール内での飲食は、ご遠慮ください。(必要最低限の水分補給は除きます。)
- プログラムや配布物の手渡しはいたしません。設置している場所からお客様ご自身でお取りください。
- 座席は社会的距離を確保するため、必ず左右1席を空け、通常の半分程度になっております。予めご了承ください。
- 本公演では、飲食の提供、グッズ等の販売は行いません。
- COCOA(新型コロナウイルス接触確認アプリ)、MICA(みやぎお知らせコロナアプリ)のご利用にご協力をお願いいたします。

みやぎお知らせコロナアプリ (MICA)



利用者の方は
メールアドレスを
登録してね!

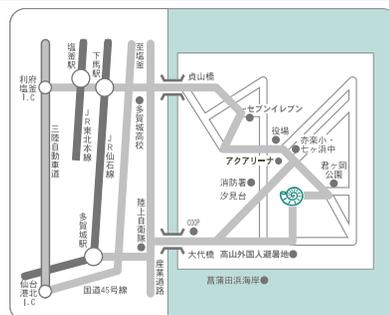
七ヶ浜国際村



令和2年11月5日(木)より
QRコードが変更となりました。

交通のご案内

- 電車 JR仙石線 仙台駅から多賀城駅・下馬駅・本塩釜駅で下車。
- バス 七ヶ浜町民バス「ぐるりんこ」ご利用の方はJR仙石線多賀城駅、下馬駅もしくは本塩釜駅で下車し、最寄りのバス停から乗車、七ヶ浜国際村バス停で下車。詳しくは、七ヶ浜町ホームページより「ぐるりんこ時刻表」をご覧ください。
- タクシー JR多賀城駅から約20分(今回の公演では臨時乗合タクシーはありません)
- 自家用車 仙台市中心部から国道45号線または産業道路を利用。陸上自衛隊多賀城駐屯地前の交差点を七ヶ浜方面に右折し、七ヶ浜国際村を目指します。(仙台駅から約45分)
- 無料駐車場 駐車場 約180台



七ヶ浜国際村

SHICHIGAHAMA KOKUSAIMURA
〒985-0803 宮城県七ヶ浜町花洲浜字大山1-1
TEL 022-357-5931 / FAX 022-357-5932
E-mail kokusai@shichigahama.com
<https://shichigahama.com/kokusai/>